

# 日本福祉介護情報学会ニュース 2021年度 第1号

2021年6月18日発行

発行：日本福祉介護情報学会（<http://jissi.jp>）  
京都市北区小山上総町 大谷大学 社会学部  
大原研究室内（[info@jissi.jp](mailto:info@jissi.jp)）

## 【目次】

1. 役員改選について
2. 代表理事就任にあたって
3. 第22回研究大会について
4. 学会誌「福祉情報研究」について
5. 日本社会福祉系学会連合に関するお知らせ
6. 事務局から

## 1. 役員改選について

日本福祉介護情報学会 事務局

大原 ゆい（大谷大学）

2021年3月30日に開催された2020年度第4回理事会において、日本福祉介護情報学会第8期役員改選選挙管理委員として、川森茂樹会員、野村実会員が選任され、会員の選挙人資格を確認した上で、4月20日付で役員選挙実施通知及び選挙人名簿、投票用紙を会員宛に発出しました。

投票（郵送）は5月10日（消印有効）に締め切り、5月15日に選挙管理委員の立会い（オンラインおよび対面で実施）の下、開票作業を行い、理事上位得票者5名、監事上位得票者2名を確認しました。

これら上位得票者に対し就任意向の確認手続きを行い、5月26日に就任に同意した次期理事（選出）5名により次期代表理事互選のための会合をオンラインで行った上で、6月11日に開催された2021年度第1回理事会にて、選挙管理委員から紙面にて選挙結果が報告され新理事（選出）及び新監事が確定、その後の審議により新代表理事が承認されました。さらに、新代表理事より、副代表理事の指名、非選出理事2名の推薦があり、審議の結果、いずれも承認されました。

〔第8期役員体制〕（五十音順）

代表理事：生田 正幸（関西学院大学）

副代表理事：村井 祐一（田園調布学園大学）

理事：大原 ゆい（大谷大学）、小川 晃子（岩手県立大学）、高橋 紘士（東京通信大学）※顧問  
川森 茂樹（NTT データ）、林 恭裕（愛和福祉会）

監事：石川 治江（ケアセンターやわらぎ）、太田 貞司（長野大学）

## 2. 代表理事就任にあたって

日本福祉介護情報学会 代表理事

生田 正幸（関西学院大学）

第8期代表理事就任にあたって、一言、ご挨拶申し上げます。

二期目を務めさせていただくことになりましたが、まずは、2020年春以降、研究大会の中止を余儀なくされるなど、コロナ禍の中とはいえ、会員のみなさま方にご迷惑をおかけしたことを改めてお詫び申し上げます。今後、感染状況等をにらみながらにはなりますが、学会活動の再活性化に取り組んでまいりますので、みなさまの一層のご参加とご支援をお願いいたします。

さて、今期（第8期）の学会運営においては、村井理事に副代表理事に就任いただき、理事会の体制を強化して、①会員の拡充、②財政の効率化と強化、③今後の学会のあり方の検討を、重点事項として取り組み、次の世代に向けた学会の刷新に努めたいと考えています。

ご承知のように、近年、福祉・介護サービスのICT化・情報化への取り組みが、高齢者介護サービスを中心に加速しつつあります。本年7月に開催する研究大会のテーマとして「介護分野におけるICT化・情報化の展望と課題－介護DXの行方－」を掲げたのも、こうした動きが、福祉・介護分野に及ぼす影響について認識を深め、その行方について議論する必要があると感じたためです。

現在進行しつつある動きは、単に、福祉・介護サービスにおけるICTや情報の活用の推進・強化にとどまるものではなく、DX/Digital Transformation（＝デジタル・トランスフォーメーション）という言葉に象徴されるように、福祉・介護のあり方そのものの変化・変容（＝Transformation：トランスフォーメーション）をめざしています。したがって、今後、福祉・介護におけるサービスの提供＝利用のあり方は、ICT化・情報化を起点に大きく変わっていくと見られ、サービス提供やシステム開発においてどのように対応し新たな方向を生み出していくのが重要な課題になります。

こうした点を踏まえ、当学会としては、サービス提供に関わる方々、サービス提供を支える情報システムに関わる方々との連携を、さらに推進しなければならないと考えており、活動の重点として取り組むとともに、川森理事を中心に「学会の未来プロジェクト」を推進し、今後の学会のあり方について検討を進め可能なものから実現を図っていく所存です。みなさまの一層のご支援をお願い申し上げます。

## 3. 第22回研究大会について

第22回研究大会 事務局

大原 ゆい（大谷大学）

第22回研究大会は、すでに会員メーリングリストでお知らせした通り、2021年7月17日（土）にオンラインにより開催いたします。

テーマは、「介護分野におけるICT化・情報化の展望と課題－介護DXの行方－」です。新型コロナウイルスの感染拡大、福祉・介護問題の拡大と変容、厳しい人手不足やスタッフの多様化、サービス提供の拡大・拡充への圧力、科学的支援の展開、地域社会における情報の共有と連携の推進、ヘルスケアの推進を視野に入れたビッグデータとしての情報活用、AI（人工知能）の活用など、問題状況の大きな変化とICT化・情報化に関する技術的可能性の急速な拡大、政策サイドの活発な取り組みなど、多様な動きを背景に、福祉・介護サービスにおけるICT化・情報化の動きが加速し、政府によるDX（Digital Transformation / デジタルトランスフォーメーション）の推進ともあいまって、そのあり方が大きく変わろうとしています。本研究大会では、こうした動きを踏まえ、福祉・介護の立場から、高齢者介護分野におけるICT化・情報化の将来に焦点をあ

て、理解を深めるとともに、そのあり方について議論を行いたいと思います。

また、午前中には、自由研究発表の時間を設定しています。会員の皆さまの積極的な発表をお待ちしております。奮ってご参加ください。

\*大会の詳細については、同封の「開催要綱」をご確認ください。

■大会テーマ：介護分野における ICT 化・情報化の展望と課題 -介護DXの行方-

■開催日時：2021年7月17日(土) 10時00分~17時00分

■基調講演：介護分野における ICT 化・情報化の展望と課題

講師 山田 栄子氏 (内閣官房 情報通信技術 (IT) 総合戦略室 参事官)

■シンポジウム：介護DXの行方 -高齢者介護サービスの近未来-

・介護分野における生産性向上に向けた取組 ~ ICT の導入促進を中心に~

厚生労働省 老健局認知症施策・地域介護推進課 課長補佐 秋山 仁 氏

・科学的介護を支える情報システムの現状と展望

一般社団法人保健医療福祉情報システム工業会 (JAHIS) 介護システム委員会 委員長 島山 仁 氏 (富士通Japan)

・介護現場のDX、その現状と課題

地域密着型総合ケアセンターきたおおじ 施設長 杉原 優子 氏

・地方自治体の介護情報システム標準化の展望

一般社団法人保健医療福祉情報システム工業会 (JAHIS) 福祉システム委員会 委員長 金本 昭彦 氏 ((株) B2NEXT)

■参加費：会員(一般):2,500円 会員(学生):1,500円 非会員:3,500円

※日本介護福祉学会員及び JAHIS 会員は、企業社員の方は、参加申し込みの際のお申し出いただくと、会員(一般)と同額(2,500円)になります。

■参加申し込み

### オンライン申し込みのみ

申し込みサイト (<https://qr.paps.jp/doOH1>) からお申し込みください。

右の QR コードからも申し込みサイトにアクセスできます。

申し込み期限 2021年7月15日(木) 正午



## 4. 学会誌「福祉情報研究」について

日本福祉介護情報学会 理事

林 恭裕 (愛和福祉会)

当初5月末発行予定でしたが、編集に時間がかかり、7月17日の研究大会までに発行する予定で取り組んでいます。

第16・17号合併号は、研究論文3本(予定)と研究ノート1本、『社会福祉協議会と情報化』(第2弾)の構成でほぼ固まっており、一部未着の原稿もありますが、7月発行を目指して取り組んでいます。

このあと、第18号の編集に着手する予定ですので、会員の皆様の投稿をお待ちしております。また、『福祉情報研究』で取り上げるテーマ等がありましたら編集委員会にメールなどでご意見をください。

## 5. 日本社会福祉系学会連合に関するお知らせ

日本福祉介護情報学会 理事  
小川 晃子(岩手県立大学)

2021年5月30日(日)に日本社会福祉系学会連合2021年度総会がZoomによるWeb会議により開催されました。主な議題は以下の通りでした。

### 〔審議事項〕

1. 2020年度事業報告について
2. 2020年度決算および監査報告について
3. 補助金制度の改定について
4. 2021年度事業計画案について
5. 2021年度予算案について

### 〔報告事項〕

1. 加盟学会の2021年度の活動予定のホームページ掲載
2. 災害福祉アーカイブについて
3. 補助金制度の運用について
4. 2020年度後援依頼について
5. その他

## 6. 事務局から

日本福祉介護情報学会理事・事務局  
大原 ゆい(大谷大学)

ニュースレター本号の記事にありますように、役員選挙の結果を受け、運営体制を整えました。今後、事業執行に改善を加えつつ、よりよい学会活動を進めてまいりますので、よろしく願いいたします。

7月17日(土)開催予定の研究大会につきましては、開催要綱(確定版)を同封しております。充実した議論が期待できる内容となっておりますので、ぜひ会員以外の方もお誘いの上ご参加ください。

また、本年度会費等の請求書類も同封しておりますので、早めのご入金をお願いいたします。年度末・年度初めで、ご所属等に変更が生じている会員におかれましては、事務局あてにお早めにお知らせください。

※

会員加入状況(2021年6月11日現在)

正会員 90名 / 学生会員 9名